

令和3年度 筑前地区中学校ソフトボール大会 コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

○大会運営

本大会は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、会場に入場する人数を制限して実施する。会場に入場できるのは、運営と試合を行っているチームの関係者（監督・コーチ・選手・観客）のみとし、各チーム40名を上限とする。なお、会場への入場者は、各チームの顧問が責任をもって把握し、参加者同様、大会2週間前から毎日の検温を行い、大会当日に本部に提出すること。

また、試合を行っていないチームについては、ウォーミングアップ会場（諸田グラウンド）にて待機するなど、会場に人が密集しないように工夫すること。

開会式・閉会式は行わない、表彰については、フィジカルディスタンスを確保し、簡素化した表彰式を実施する。

○各校持参するもの

- ・健康チェック集約表
- ・手洗い用せっけん
- ・タオル（ハンカチ）予備
- ・消毒道具
- ・体温計
- ・予備用マスク

○健康管理

- ・顧問は各学校で実施している「体調記録表」を大会当日までに回収し、「健康チェック集約表」を記入して監督者会議で本部に提出すること。検温を行っていない選手がいた場合には、各顧問で検温を確実に行う。また、体調不良者や当日の検温で発熱等がある者は帰宅させる。
- ・大会当日、体調不良等で選手を変更する場合は監督者会議で申し出る。
- ・車などの移動の際や会場内の移動は、マスクを着用する。
- ・ウォータージャグやコップ、タオルなどを共用で使うことは避ける。

○手洗い・消毒

- ・「会場入り」「食事前」「会場を出る時」は手洗いとアルコール等の消毒を行う。
- ・チーム内で使用する道具は、各学校で確認がされているように消毒を行う。ただし、ベンチや生徒机、イス等は、試合後ベンチを出る時に確実に消毒を行う。

○マスクの使用について

- ・基本的に「運動をしている者」はマスクを外す。それ以外の選手・指導者はマスクを着用する。しかし、理由があつてマスクを着用してプレーする場合や、熱中症の危険がありプレーしていない時でもマスクを外すことがあつても構いません。

○試合に関して

- ・試合開始や終了時の整列はベンチ前のみとする。
- ・タイム時やイニング間のミーティングでは、距離を適切にとらせ、密にならないように工夫する。
- ・ベンチ内外で選手への声掛けは可能だが、応援歌は歌わない。
- ・円陣を組むことや、ハイタッチをさせないように各チームで指導する。
- ・試合の道具は、常時消毒ができるようにしておく。